コシア出現の影響 ヨーロッパ概念の成熟:文明と未開

村才助 訂 正 増 訳 覧 異

都児 コレニ服属スル者甚多シ コト皆他洲ニ勝レリ 純正霊慧勇 酒等ヲ多ク出シ人民極テ蕃盛ニシテ且 物産豊饒ニシテ諸 八 リ ∃ 格 魯西亜 、第一八羅馬 П (トルコ) ツ 剛ニシテ又能ク理ニ通シ学ヲ好 ヘロシ パ 抑 榖 国ノ帝ナ 、是ヲ以テ他ノ三洲ノ諸国 モ 欧 諸 、此洲中ニ三ノ帝者 菓 国 マ 羅巴洲 諸 帝 ナ 金 国ノ帝ナ 諸 石 八気候 諸 第三ハ 畜 リ 一 其 平 葡萄 和

甚 女皆裸体ニシテ鳥羽ヲ以テ其首ヲ飾リ シテ性極テ強暴 唇頬ニ孔ヲ穿チ玉石骨角ノ類ヲ嵌ス ダ ア 怕 リカ (略) 野 鄙 八 ラシ 惟瑪尔瓦 好ムデ人肉ヲ食フ IJ ア 牙 甸 其 俗 マル 殊 異 、 其 状 、 男 又 ガ

ヲ識ル

相

親

厶

今八稍教化

二服シテ頗

ル人理

<波 尓 杜 瓦 尓 (ポルトガル) ノ

ロシア出現の影響

ヨーロッパ概念の成熟

山 村 訂正増訳采覧異言J

アフリカ・ニギリシア」此諸部ノ

皆各恒二其隣国 / 婦女小児等ヲ併セテ夥シクコレヲ伊斯 ノ人ヲ掠メ奪ヒ或ハ自 把 玉

ル) ノ人ニ売リ与フ、二国ノ人コレヲ亜墨利 你 亜 (イス パニア) 及 波 尓 杜 瓦 尓 (ポル ۲

(アメリカ) 洲二送リテ新地ヲ開キ沙糖ヲ

製セシム

往来シ衆ヲ植へ土ヲ開キ城邑ヲ建テ酋長 初地ニシテ 芸ノ類ニ至ルマデ皆多 クハ此洲ョリ権輿セ 帝王国ヲ興シ法教首ニ立チ、其他文学諸技 アジア 今ハ欧羅巴諸国ノ人海ニ航シテ此洲ニ 、神聖肇ニ出テ人類始テ生シ 抑 モ 亜 細亜洲 八世界開 闢

署置シテコレヲ治ムル者甚多シ

ロシア出現の影響

屠

氏

玉

如

丰

古

厄

勒

祭 亜

> (ギ

リシ

ヤ

破

ラ

テ

帝

王

擒

1

リ

今

莫

臥

児

不

伝

統

帝

玉

同

目

談

ナランヤ

セ

教

玉

ナ

者 豈

我

力

万

日本の特殊性の発見

村

訂

正

増

訳

采

覧

異言

ガ 本 然 シテ敢テ 刺 然 莫 或 ハ多クノ君長コレヲ分 臥 ル 比 モ セ 日 玉 波 児 亜 等 二吾邦古来浮屠氏 (仏 本 散 ヲ 児 玉 賎 辺土ノ 日本ノ 匿 比 其 厶 波 ラ ラ 何 ムハ愚昧 ガ 児 地 云 日 以 ル 本 帝 国 帝 뭄 何 南 玉 哇 北 国 宋 小 亜 ケ ナ 等 \mathcal{F}_{1} ラ 細 甚シキ者 統セ ۴ 治 ジ 玉 亜 メ ネ 度 至 及 \Box 百 称シテ自ラ 洲 陀 ル 亜細 オ 児 大 匕 1 中 二 二似 或ハ 其 ナ 亘 固 西 ノ 説 ト云べ 亜海中ノ大島 他 ル 等 ∃ 亜 ズ 於テ 他 ヲ 韃 ナ 則 蘇 リ 1 玉 其 用 意 靼 リ 門 丰 論 支 二従 玉 蘭 荅 ヒテ ナ モ 那 彼浮 然 或 刺 属 シ 亜 レ